

2025年4月7日

大阪府知事 吉村 洋文 様

大阪府職員労働組合
執行委員長 小松 康則

2025 大阪・関西万博開幕に際し、職員の適正な労働条件を求める緊急要請書

4月13日に大阪・関西万博が開幕します。大阪府は44人の「万博協力枠」を設け、各部局の応援要員派遣で対応するなど、十分な職員増と体制の確立がない中で、さらなる長時間・過密労働が強いられ、府民サービスの低下を招くことが危惧されています。

大阪・関西万博の開催期間中も府民サービスを維持・向上させるため、職員の適正な労働条件を確保するよう下記の点について要請します。

記

1. これ以上の職員への応援要請等を行わないこと。万が一、そのような事態が生じた場合は、事前に説明し協議すること。
2. 年度途中で欠員が発生した場合は、直ちに職員を補充すること。補充できない場合は非常勤職員を配置すること。また、非常勤職員の報酬単価を大幅に引き上げること。
3. 職員に対し、万博関連イベント等へのボランティア参加を事実上強制しないこと。
4. 万博協会、万博推進局、大阪儀典室等の万博関連業務に携わる職員の労働時間管理を徹底し、時間外勤務手当を適切に支給すること。
5. 万博期間中に勤務地が夢洲となる職員が公共交通機関を利用できないときは、タクシー代を支給（タクシーチケットの交付等）するなど、職員の負担を軽減すること。また、妊娠中の職員や子育て・介護等の要件のある職員に対し、十分な配慮を行うこと。
6. TDM（交通需要マネジメント）による在宅勤務や迂回経路の利用を一方的に押し付けないこと。
7. 万が一、災害が発生した時に対応できる職員体制を構築すること。
8. 万博入場チケットの購入を職員に強要したり、部局・職場に割り当てたりしないこと。

以上